



第7回「心を届ける たんば絵てがみコンクール」審査結果および 展示会の開催 ～応募総数過去最高 736 点～

去る1月12日（金）、第7回「心を届ける たんば絵てがみコンクール」の審査会を実施し、応募作品数736点（昨年度487点、151%増）に対して厳正な審査を行い、下記のとおり入賞・入選作品が決定しました。

つきましては、令和6年2月3日（土）から2月18日（日）までの期間、入賞・入選作品を含む全応募作品を展示いたします。

また、展示期間中の内、2月3日（土）～2月11日（日）の間に作品の人気投票を実施し、最多投票数の作品を“オーディエンス賞”として展示期間中に発表します。

さらに、今年度は、絵てがみの魅力を伝えるため、展示期間中の2月11日（日）に「へたでもいい・へたがいい」と題して、絵てがみ教室を実施します。

記

1 応募状況

別紙1のとおり

2 審査員（敬称略）

審査委員長

足立 慎治（画家）

田中 重雄（絵てがみ教室講師）

新井 忽み子（絵てがみ教室講師）

原 ちさと（画家）

3 審査結果（敬称略）

◇一般の部 入賞

金 賞	「毎日が宝物」	茂木 美咲（埼玉県秩父市）
銀 賞	「ぼくの家族」	原 正人（群馬県高崎市）
銀 賞	「青春が詰まった古いレコード」	永田 真左子（富山県小矢部市）
銅 賞	「二人の宝物」	多良 淳二（佐賀県神埼郡）
銅 賞	「じいちゃんの秘密」	垣上 菊江（佐賀県佐賀市）
銅 賞	「おばあちゃんが遺した古道具」	松岡 由香子（長野県須坂市）
たんば賞	「丹波篠山黒豆枝豆」	金森 美智子（滋賀県大津市）
審査員特別賞	「我が家の宝物」	中村 順平（東京都日野市）
審査員特別賞	「母さんのぬか床」	高木 政史（東京都中央区）
審査員特別賞	「もっと歩きたい」	成瀬 昭子（岐阜県瑞浪市）
審査員特別賞	「「ねこ」珈琲画？」	土手下 剣一郎（兵庫県川西市）

◇高校生以下の部 入賞

金 賞	「年の離れた妹へ」	矢持 未有（兵庫県立氷上高等学校3年）
銀 賞	「思い出は宝物」	上條 美波（名古屋市立葵小学校3年）
銅 賞	「幸せ太り」	吉田みさき（京都市立近衛中学校3年）
銅 賞	「幸せの糸」	柳 怜亜（丹波市立青垣中学校3年）
たんば賞	「大きな柿」	平岩 若菜（丹波市立青垣中学校3年）

◇入選者 一般の部 55点 高校生以下の部 55点

入賞者への副賞

○一般の部

金賞 絵手紙用画材（1万円相当）、銀賞 絵手紙用画材（5千円相当）、銅賞 画材（3千円相当）、たんば賞 丹波の特産品3千円相当、審査員特別賞 図書カード千円分、

○高校生以下の部

金賞 図書カード5千円分、銀賞 図書カード3千円分、銅賞 図書カード2千円分、たんば賞 丹波特産品1千5百円相当

○オーディエンス賞（来場者による投票） 丹波特産品3千円相当

4 展示会

日 時：令和6年2月3日(土)～2月18日(日) 9:00～17:00
(※休館日：2月5日(月)、13日(火))

会 場：兵庫県立丹波年輪の里 ホール

※2月2日(金)午後、展示会場の準備が完了している予定ですので、取材等
よろしく願いいたします。

今後の巡回展予定：兵庫県中央労働センター 3月19日(火)～29日(金)
道の駅おばあちゃんの里 4月23日(火)～5月10日(金)
ゆめタウン・三田市・丹波の森公苑 今秋に予定

5 主催

兵庫県立丹波年輪の里

6 後援

丹波市、丹波篠山市、丹波市教育委員会、丹波篠山市教育委員会、
日本郵便株式会社近畿支社、神戸新聞社、丹波新聞社、朝日新聞神戸総局、
毎日新聞神戸支局、読売新聞豊岡支局、産経新聞社 (順不同)

7 お問い合わせ先

兵庫県立丹波年輪の里 足立、高見

兵庫県丹波市柏原町田路102-3

mail@nenrin.org

Tel. 0795-73-0725 Fax. 0795-73-0727

Instagram (@tanbaetegami)



一般の部 金賞



高校生以下の部 金賞

発表者名 (担当者名)	連絡先電話番号
丹波年輪の里○館長 川中 啓敬 管理課 高見 貴子	0795-73-0725